

# 2023年度 第2回東大入試実戦模試志望動向<前期>

2023/12/01

## 【志望動向分析】

- 志望者数は、全体では指数 98 の微減。文理別では、文科類は指数 95 のやや減少、理科類は指数 99 の微減。
- 文科一類は、指数 92 の減少。模試では 2 年ぶりの減少。しかし、平均偏差値は 0.4 ポイントのややアップで、易化傾向なし。
- 文科二類は、指数 100 の前年度並。平均偏差値は 0.4 ポイントのややダウンで、わずかに易化傾向。
- 文科三類は、指数 95 のやや減少で、模試では 4 年連続減少で競争緩和。平均偏差値は 0.1 ポイントのわずかなダウンに留まり前年度並。
- 理科一類は、2023 年度入試志願者数のやや減少の反動は小さく、指数 102 の微増。平均偏差値は 0.1 ポイントのわずかなダウンで、全体としてもほぼ前年度並。
- 理科二類は、指数 87 の減少。模試では 3 年連続減少で競争緩和。平均偏差値も 0.2 ポイントのわずかなアップ。共通テスト後の志望科類変更による流入に注意。
- 理科三類は、指数 105 のやや増加。模試では 2 年連続増加で競争激化。平均偏差値は 0.1 ポイントのわずかなアップ。例年を超えるハイレベルな入試を予想。共通テスト後の志望校変更による周辺難関医学部医学科への流出による影響にも要注意。

## 2023年度 第2回東大入試実戦模試 志望状況<前期> 2023/12/01

大学	科類	志望者指数		平均偏差値差	
		2023年度 /2022年度	2022年度 /2021年度	2023年度 - 2022年度	2022年度 - 2021年度
東大	文科一類	92	104	+0.4	-0.8
	文科二類	100	93	-0.4	+0.6
	文科三類	95	88	-0.1	+0.1
	理科一類	102	96	-0.1	-0.1
	理科二類	87	97	-0.2	+0.3
	理科三類	105	107	+0.1	-0.1
	合計	98	96		
	文科類	95	94		
	理科類	99	97		

